

No. 17	平成 25 年度「地域子育て活動支援事業」実施の内容
団 体 名	煤孫 1 区 自治会
事 業 名	景観保全を通じて学び実践する地域子育て活動
実 施 期 間	平成 2 5 年 8 月～平成 2 5 年 1 2 月
事 業 実 績	1・学習活動 (1) 煤孫の成り立ちや地名の由来を、紙芝居風に話して聞かせるとともに、地域民が一体となった公園整備活動の経緯を、写真をもとに説明した。 (2) NPO いわて NET サポートから、講師を招き、景観点検手法を指導していただき、実際に参加者全員がカメラを持ち、地域内を点検して歩いた。 2. 景観作り実践活動 (1) 古館神社展望公園周辺の「景観点検をもとに、要改善点を洗い出した。 (2) 洗い出した以下の要改善点を、大人子供が一緒になって整備活動を行った。 ・腐食した木製柵をブラ擬木製の柵に更新した。 ・風雨で痛んだあずま屋の柱やベンチを防腐塗装した。 ・公園内に、整備活動の経緯を記した看板を設置した。 (3) 子供たちに、地域活動の参加認定書と様子を写した写真を贈った。
実 施 効 果 自 己 評 価	【実施効果】 1. 国内唯一の地名の由来を聞き、改めて故郷に誇りを持ってもらえたのでは。 2. 参加者の中には、公園に始めて来た子もあり、景観点検を通じていろいろと再発見があったようだ。 3. 公園整備には、普段あまり経費もかけられず、経年劣化が進んでいたなか、今回の活動で痛んだ箇所がかなり修復できた。 4. 大人と子供が一緒に活動したことにより、互いの顔と名前を知る良い機会となった。 【自己評価】 計画した内容については、ほぼ全て実施できた。 子どもたちと一緒に活動としては、子供達とのスケジュール調整が難しかったが、計 2 回実施し、参加延べ人数も 2 1 名とまずまずの結果であった。